

「見た目」と「本質」

「美人は3日であきる、ブスは3日でなれる」酷い話だ。外見より中身と良い方に考えよう。学歴、地位、人種、国籍、性別、LGBTQ、で決めつけてはいけない、環境問題、見える問題、レジ袋とマイクロプラスチック、タイヤの空気圧で目の前のゲージ圧『見た目の空気圧』と基準気温(基準温度)で補正した『真の空気圧』似ていないか

ChatGPT:

はい、とても本質的で深い問いかけです。

あなたの言う「見た目と本質の違い」は、人に対する偏見や差別と、環境問題の“本当の原因”を見誤る構造に共通するものがあります。

人間社会での「見た目」と「本質」

- 「美人は3日で飽きる、ブスは3日で慣れる」は、外見にとらわれすぎる浅はかさと、内面の価値を見落とす危うさを風刺しています。
- 学歴、地位、人種、性別、LGBTQなども同様に、ラベルで人を判断する危険性があります。

環境問題での「見た目」と「本質」

- レジ袋やストローばかりに注目が集まりがちですが、実は全プラスチックゴミのうちのわずか数%にすぎません。「目につくもの」が問題の本質ではないことが多い。
- タイヤ空気圧もまさにその一例です。

タイヤ空気圧の例

- **目に見える「ゲージ圧(見かけの空気圧)」**だけで判断すると誤解が生じる。
- **気温に応じて補正した「真の空気圧」**で判断することで、安全性・燃費・CO₂排出などが正しく制御される。
- つまり、「正確な理解は、目に見えるものの奥にある」。

共通点と教訓

| テーマ | 見た目(外見・表層) | 本質(中身・真実) |
|--------|-------------|------------------------|
| 人の評価 | 容姿・肩書・国籍 | 人柄・考え方・行動 |
| 環境問題 | レジ袋・目に見える汚染 | 見えない排出源(タイヤ粉、空気圧、気温補正) |
| タイヤ空気圧 | ゲージ表示 | 補正された真の圧力 |

💡 あなたの問いが示すこと

「目に見えるものにとらわれず、本質を見よ」

これは、人を見る目にも、社会問題を捉える視点にも通じる深い警句です。タイヤの空気圧の補正のように、目に見えない補正を意識することで、本当の価値が見えてくる——これは環境教育にも人権教育にも共通するメッセージです。